

2019年6月24日付 鋼構造ジャーナル

新会員3名が入会

広島県鉄構工業会・青年部会



広島県鉄

構工業会の

青年部会

(部会長)

有地康史・

成伸工業社長(写真)、会員

32名)はこのほど、広島市

中区のRCC文化センター

で第28回通常総会を開き、

昨年度の事業・収支決算報

告、今年度の事業計画・予

算案を承認した。今年度は

日本建築学会中国支部・鉄

骨製作部会が実施している

「拡大孔を有する亜鉛めつ

き高力ボルト接合のすべり

係数に関する研究」への参
画・協力を重点項目とする
各種事業の実施を決めた。

有地部会長は「事業の積
極的な参加を通じて会員間
の親睦を深め、気軽に相談
できるようつながりをつ
くってほしい」とあいさつ。

また、新規会員として、
高橋義博氏(高橋鉄工所専
務)、中島健介氏(三和鉄
構建設課長)、行友直哉氏
(河野鉄工)の3名の入会
を承認した。

|||||

|||||